

我が校の強み弱み分析・評価シート

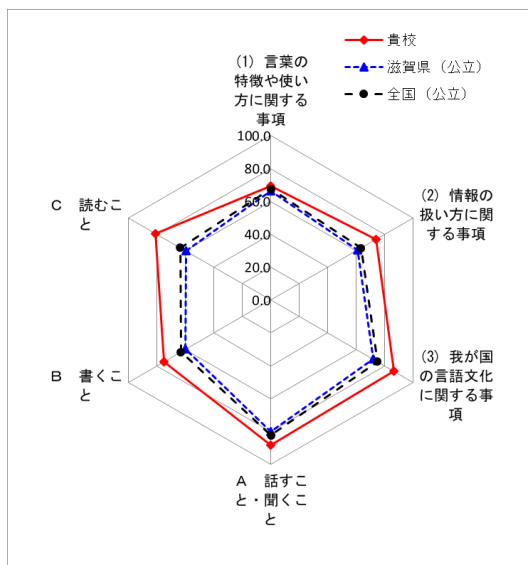
○調査目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

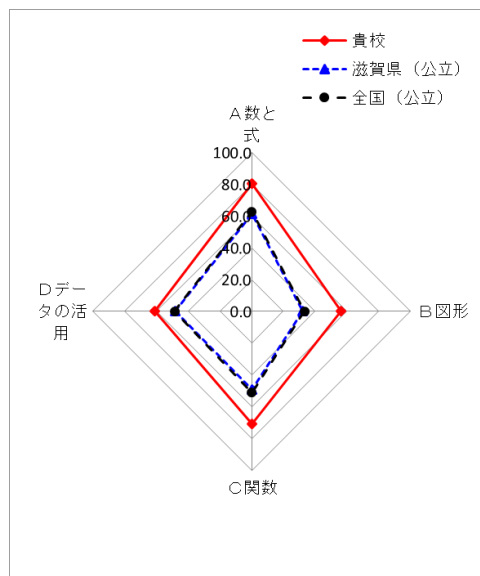
《学力状況調査結果の概要》

- ・国語、数学、英語のすべてにおいて、全国の平均正答率を大きく上回る結果となっていました。
- ・国語の問題については、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の全てにおいて全国平均正答率を上回り、特に「読むこと」は17.4ポイント上回りました。
- ・数学の問題については、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の全てにおいて全国平均正答率を12ポイント以上、上回りました。特に「図形」は23.0ポイント上回りました。
- ・英語の問題については、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の全てにおいて全国平均正答率を上回り、特に「書くこと」は26.7ポイント上回りました。
- ・国語、数学、英語ともに、無回答率が低く、国語や数学の記述式の問題についても「最後まで解答を書こうと努力した」と回答した生徒の割合が全国平均を大きく上回り、粘り強く取り組んでいました。

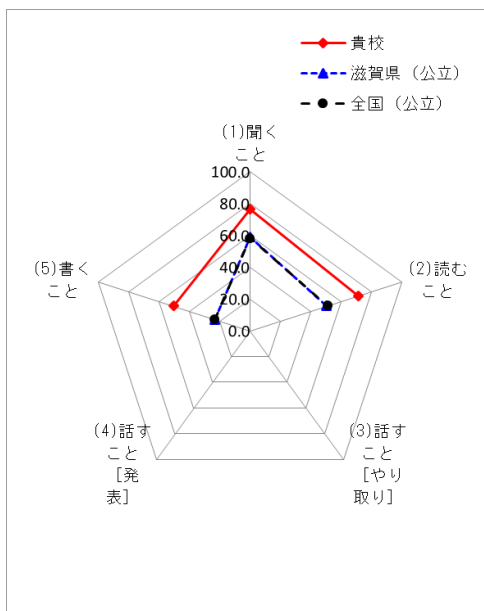
<国語>



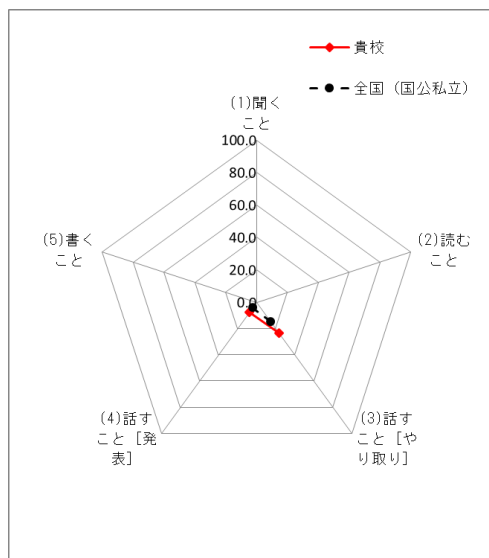
<数学>



<英語> (聞くこと・読むこと・話すこと)



<英語> (話すこと)



《学習状況調査（学校質問紙）の結果》

本校の強み

- ・教育相談体制の充実を図り、学校全体で相談できる雰囲気づくりに努めています。
- ・朝読書の取組や、図書室も毎日昼休みに開館していることから、本にふれる機会が多くあります。
- ・授業で振り返りを書く活動が習慣となっていることから、学んだことを理解できているかどうか自分自身で見直し、次の学びにつなげようとする事ができています。
- ・授業の中で、課題に対して調べたことをまとめ、発表する活動に積極的に取り組んでいます。

全国と比較して本校の強みが見られる生徒質問紙項目	「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と肯定的な回答をした生徒の割合（％）		
	本校	全国	全国との差
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	79.5	66.4	13.1
読書は好きですか	75.9	66.0	9.9
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	78.0	69.2	8.8
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	82.3	72.6	9.7

本校の弱み

- ・生活の基本となる就寝時間や起床時間が以前に比べて不規則な傾向がみられます。
- ・学習や活動に積極的に取り組んでいるものの、それが自らの生活や将来にどのようにつながっていくのかを意識した学びになっていない傾向がみられます。
- ・他の意見や考えについて、自分との違いやその理由について興味関心をもって深く考えることができていない傾向があります。

全国と比較して本校の弱みが見られる生徒質問紙項目	「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と肯定的な回答をした生徒の割合（％）		
	本校	全国	全国との差
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	74.4	78.0	-3.6
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	86.5	91.3	-4.8
将来の夢や目標を持っていますか	64.5	66.3	-1.8
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	75.2	77.6	-2.4

《今後、学校が取り組んでいくこと》

- 睡眠時間などの基本的な生活習慣の大切さを、生徒会の委員会活動等を通して生徒に伝えていく。
- 自らの生活や将来の夢につながる学びを意識した授業改善を、校内研究の柱として進めていく。
- 人間関係づくりの力やレジリエンスを高める視点を、授業や学校行事、諸活動に取り入れていく。